

バリアフリー教室 in 東京家政大学

東京運輸支局では令和元年5月14日（火）、5月21日（火）に、東京家政大学教育福祉学科で学ばれている学生を対象としたバリアフリー教室を開催しました。当日は、トヨタモビリティ東京株式会社様及び日産自動車販売株式会社様のご協力によるUDタクシー向け車両での車いすを使用した乗降体験や、視覚障がい者擬似体験・介助体験等を行いました。

【開催概要】

- 日 時：令和元年5月14日（火）、5月21日（火） 両日とも15：20～17：20
- 場 所：東京家政大学
- 参加者：教育福祉学科学生 14日：24名、21日：18名
- 主 催：東京運輸支局
- 協 力：トヨタモビリティ東京株式会社、日産自動車販売株式会社、自立生活センター・北

【プログラム】

- オリエンテーション
 - ・車いすの操作方法の説明等
- 体験学習
 - ・車いす体験（走行体験等）
 - ・車いす利用体験（UDタクシー向け車両の乗降体験等）
 - ・視覚障がい者擬似体験、介助体験



ノンステップバス乗降の体験風景

参加者の感想

- ・障がい者本人にとっても健常者にとっても、便利な社会とは何かについて考えるきっかけになった。
- ・相手の立場に立って考えることが重要だと感じた。
- ・座学ではわからないことも体験できた。この体験を今後に活かしたいと思う。
- ・実際に体験することで、怖さだけでなく、その怖さをなくすために様々な改良が施されているということを知った。
- ・普段気づかないバリアに気づくことができた。今はまだまだバリアが多いと思う。

体験風景



車いす体験



視覚障がい者擬似体験